

現状におけるPTEGの問題点

国際医療福祉大学那須医療センター 病院長

鈴木 裕

施設紹介



☆国際医療福祉大学
那須医療センター

栃木地区 Tochigi Area



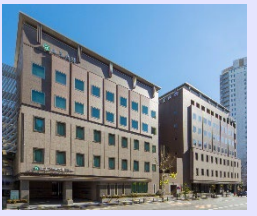
千葉地区 Chiba Area



福岡地区 Fukuoka Area

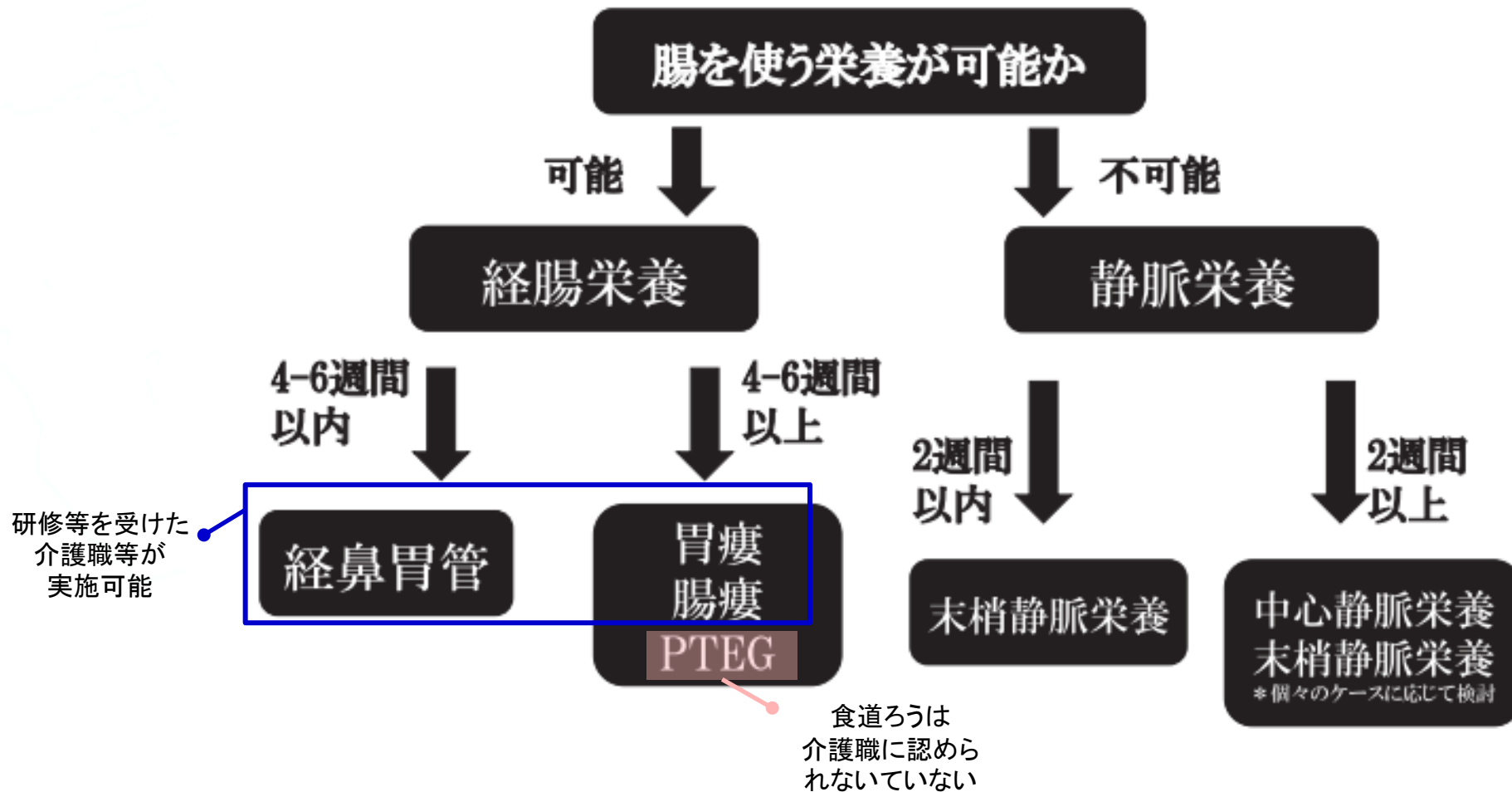


神奈川・静岡地区
Kanagawa & Shizuoka Area



東京地区 Tokyo Area

栄養方法の選択肢



お伝えしたいこと

- 1 経管栄養の場合、臨床上問題となるのは、穿刺部位ではなく、一番最初に栄養剤が入る消化管の部位です。
 - ・ 経鼻胃管⇒①経鼻胃管（胃）、②経鼻空腸管（空腸）
 - ・ 胃瘻 ⇒①経胃胃管（胃）、②経胃（胃瘻）空腸管（空腸）
 - ・ 腸瘻 ⇒①経腸空腸管（空腸）
 - ・ PTEG ⇒①経食道胃管（胃）、②経食道空腸管（空腸）
- 2 現在、在宅でPTEGを用いた在宅経腸栄養療法を行った患者さんは100例を超えています
が、投与に関するPTEG特有のトラブルは経験していません。
- 3 PTEGの扱いが他と異なるために、転院、施設入所が難しく、在宅でのサポートが十分に受けられていない状況が続いています。